

北九州市建築設計業務委託特記仕様書（案）								
I 業務概要								
1 業務名称	北九州市立埋蔵文化財センター移転改修工事基本設計業務							
2 履行期限	令和 年 月 日 まで（契約日より 9 ヶ月）							
3 計画施設概要								
本業務の対象となる施設（以下「対象施設」という。）の概要は次のとおりとする。								
(1)施設名称	北九州市立埋蔵文化財センター（旧北九州市立八幡市民会館）							
(2)敷地場所	北九州市八幡東区尾倉二丁目6番5号							
(3)施設用途	博物館 平成31年国土交通省告示第98号 別添二 第12号 第2類とする。							
4 適用								
特記仕様書に記載された事項の中で□のあるものについては、■のついたものを適用する。								
5 設計と条件								
(1)敷地の条件	敷地面積	7,744.32 m ²						
	用途地域	商業地域						
	防火地域	防火						
	その他	景観重点整備地区（国際通り地区）						
(2)施設の条件	ア.施設の延べ面積	6172.58 m ²						
	イ.主要構造	RC造						
	棟別	用途	構造	階数	建築面積（m ² ）		延べ面積（m ² ）	
					今回	既存	今回	既存
	旧本館		RC造一部S造	地下1階+4階				5,070.66
	旧美術展示室		RC造	地下1階+2階				1,101.92
	※旧本館と旧美術展示室は地下1階及び1階で接続している。							
ウ.耐震安全性の分類	官庁施設の総合耐震計画基準（平成19年12月18日付け国営計第76号、国営整第123号、国営設第101号）による、耐震安全性の分類は次のとおりとする。							
構造体	<input type="checkbox"/> I類	<input checked="" type="checkbox"/> II類	<input type="checkbox"/> III類	重要度係数（ 1.25 ）				
建築非構造部材	<input type="checkbox"/> A類	<input type="checkbox"/> B類	<input checked="" type="checkbox"/> A類に準じる					
建築設備	<input type="checkbox"/> 甲類	<input checked="" type="checkbox"/> 乙類	<input type="checkbox"/> 甲類に準じる					
(3)設計と条件の資料	<input type="checkbox"/> 設計条件整理票 <input checked="" type="checkbox"/> 別途図面または資料 <input checked="" type="checkbox"/> 原局要望事項 <input checked="" type="checkbox"/> 基本計画書 <input type="checkbox"/> 基本設計書 <input type="checkbox"/> その他							
(4)設計範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 建築 <input checked="" type="checkbox"/> 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 機械							
(5)工事の条件	ア.工事予算額（税抜き）	建築工事	¥	938,000,000	（外構を含む）			
		電気工事	¥	173,000,000				
		機械工事	¥	251,000,000				
		総計	¥	1,362,000,000				
イ.工事工期（予定）	令和 2 年 1 月 日	～	令和 2 年 10 月 日	約 270 日間				

(5) 工事の条件 (つづき)	り. 工事概要 北九州市立埋蔵文化財センターの移転先となる旧北九州市立八幡市民会館の耐震補強及び改修工事に係る基本設計業務
(6) 現場説明書	
担当者	建築都市局 建築 部 施設保全課 担当 堀切 Tel 093-582-2876
<p>1. 「北九州市立埋蔵文化財センター基本計画」の内容を踏まえた上で基本設計を行うこと。</p> <p>下記の各項目を記載すること</p> <ul style="list-style-type: none"> ○. 中間検査の実施について 北九州市設計業務委託検査実施要領第7条に基づき中間検査を実施する必要があることに留意すること。 ○. 労働環境改善の試行の取組みについて 業務を円滑かつ効率的に進めるため、労働環境の改善に繋がるルールを新たに定め、計画的に業務を履行することで労働環境を改善し、魅力ある建設業界の仕事の創造に努める。 取組み内容については、定時退社などの労働環境改善の取組みが各企業で異なることが考えられるため、以下に示す項目を参考として、受発注者間で調整のうえ取組みが可能なものを設定し業務計画書に記載する。 <ul style="list-style-type: none"> (1) 月曜日は依頼の期限日としない(マンデイ・ノーピリオド) (2) 金曜日は依頼しない(フライデイ・ノーリクエスト) (3) 週1回以上は定時に帰るよう心がける(ワンウィーク・ノーオーバータイム) (4) 17時以降の打合せは行わない(オーバーファイブ・ノーミーティング) (5) その他、取組みが必要と思われる内容 ただし、本試行に関する費用は計上しないものとする。 ○. その他 図面に記載する地図データ等は、使用許諾を確認の上、利用可能なものを使用すること。 (権利帰属表示を行うなど、適切な措置を取ること。) 	

II 業務仕様				
特記仕様書に記載されていない事項は、「北九州市建築設計業務委託共通仕様書」による。 北九州市ホームページ掲載先 http://www.cityv.kitakyushu.lg.jp/gi-kan/02200017.html				
1 設計業務の内容及び範囲				
(1) 一般業務（共通仕様書第2章1）				
<input type="checkbox"/> 基本計画 <input checked="" type="checkbox"/> 基本設計 <input type="checkbox"/> 実施設計				
業務内容の項目（本件対象項目は■、対象外項目は□）			建築	設備
基本計画・基本設計	設計条件等の整理	条件整理	■	■
		設計条件の変更等の場合の協議	■	■
	法令上の諸条件の調査及び関係機関との打合せ	法令上の諸条件の調査	■	■
		建築確認申請に係る関係機関との打合せ	■	■
	上下水道、ガス、電力、通信等の供給状況の調査及び関係機関との打合せ		□	■
	基本設計方針の策定	総合検討	■	■
		基本設計方針の策定及び建築主への説明	■	■
	基本設計図書の作成		■	■
	概算工事費の検討		■	■
	基本設計内容の建築主への説明等		■	■
実施設計	要求の確認	建築主の要求等の確認	□	□
		設計条件の変更等の場合の協議	□	□
	法令上の諸条件の調査及び関係機関との打合せ	法令上の諸条件の調査	□	□
		建築確認申請に係る関係機関との打合せ	□	□
	実施設計方針の策定	総合検討	□	□
		実施設計のための基本事項の確定	□	□
		実施設計方針の策定及び建築主への説明	□	□
	実施設計図書の作成	実施設計図書の作成	□	□
		建築確認申請図書の作成	□	□
	概算工事費の検討		□	□
実施設計内容の建築主への説明等		□	□	
(注) ここでいう建築主とは、原局（事業課、設計依頼課等）を指す。				
(2) 追加業務（共通仕様書第2章2）				
<input type="checkbox"/> 積算業務（積算数量算出書の作成、単価作成資料の作成、見積収集、見積検討資料の作成） <input checked="" type="checkbox"/> 透視図作成等（A3サイズ・カラー） <input type="checkbox"/> 模型製作等 <input type="checkbox"/> 建物調査等 <input type="checkbox"/> 省エネ法関係計算書の届出業務 <input type="checkbox"/> CASBEE北九州に係る業務 【CASBEE建築（新築）2016年度版B+以上】 <input type="checkbox"/> 住宅性能評価申請書の作成 <input checked="" type="checkbox"/> 概要版（パンフ等）の作成 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>				
(3) 特別経費				
<input type="checkbox"/> RIBC2 レンタル料（ <input type="checkbox"/> ライセンス×1ヶ月） <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>				

2 業務の実施

(1) 一般事項

- ア. 基本設計業務は、提示された設計と条件及び適用基準等によって行う。
 イ. 実施設計業務は、提示された設計と条件、基本設計図書及び適用基準等によって行う。
 ウ. 積算業務は、監督員の承諾を受けた実施設計図書及び適用基準等によって行う。

(2) 管理技術者の資格要件

ア. 約款第13条に規定する管理技術者の資格要件は次による。

- 建築士法（昭和25年法律第202号）による一級建築士
- 建築設備士（平成13年国土交通省令第72条）
- 監督員が承諾した者
- その他（ ）

イ. プロポーザル方式により業務を受託した場合は、技術提案書における総括責任者が、管理技術者となる。

(3) プロポーザル方式により業務を受注した場合の業務履行

受注者は、プロポーザル方式により設計業務を受託した場合には、技術提案書により提案された履行体制により当該業務を履行する。

(4) 打ち合わせは次の時期に行い速やかに記録を作成し、監督員に提出する。

ア. 業務着手時

イ. 監督員又は管理技術者が必要と認めた時期

ウ. その他（ ）

(5) 打ち合わせ時は次の資料を利用する。

- 設計条件整理票
- 部屋別諸元表
- 設計チェックリスト
- その他（ ）

(6) 成果物の提出期限

ア. 基本計画

審査用	履行期限の	日	前まで	(令和	年	月	日まで)
成果物	履	行	期	限	ま	で	

イ. 基本設計

審査用	履行期限の	21	日	前まで	(令和	年	月	日まで)
概算工事費	令	和	2	年	8	月	31	日まで
成果物	履	行	期	限	ま	で		

ウ. 実施設計

【建築実施設計】

- 設備設計に必要な基本図 履行期限の 日 前まで (令和 年 月 日まで)
- 審査用 履行期限の 日 前まで (令和 年 月 日まで)
- 成果物 履行期限の 日 前まで (令和 年 月 日まで)
(設計図、工事内訳書、積算関係資料のみ)
- 成果物 履 行 期 限 ま で

【設備実施設計】

審査用	履行期限の	日	前まで	(令和	年	月	日まで)
成果物	履	行	期	限	ま	で	

エ. 追加業務

成果物 履行期間内

(注) 審査用とは、意匠、構造および設備関係との調整が行われ、成果物と同程度のもの。
 成果物とは、監督員の審査を受けて訂正されたものをいう。

(7) 適用基準等（共通仕様書第3章3.3.1）		
特記なき場合は、国土交通省大臣官房官庁営繕部、国土交通省住宅局住宅総合整備課、福岡県または北九州市が制定または監修したものを基準とする。		
建築工事	<input checked="" type="checkbox"/> 公共建築工事標準仕様書（建築工事編） <input checked="" type="checkbox"/> 公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編） <input type="checkbox"/> 公共建築木造工事標準仕様書 <input type="checkbox"/> 建築物解体工事共通仕様書 <input checked="" type="checkbox"/> 建築工事監理指針 <input checked="" type="checkbox"/> 建築改修工事監理指針 <input checked="" type="checkbox"/> 建築工事標準詳細図	平成 31 年版 平成 31 年版 平成 年 版 平成 年 版 平成 28 年版 平成 28 年版 平成 28 年版
	<input type="checkbox"/> 公共住宅建築工事積算基準 <input type="checkbox"/> 公共住宅屋外整備工事積算基準	平成 年 版 平成 年 版
	<input checked="" type="checkbox"/> 公共建築数量積算基準 <input checked="" type="checkbox"/> 建築工事内訳書標準書式（建築工事編）	平成 29 年版 平成 30 年版
	<input checked="" type="checkbox"/> 福岡県福祉のまちづくり条例手引書（福岡県） <input type="checkbox"/> 北九州市福祉都市環境整備要綱	
建築・設備共通事項	<input checked="" type="checkbox"/> 公共建築工事積算基準 <input checked="" type="checkbox"/> 公共建築工事共通費積算基準 <input checked="" type="checkbox"/> 公共建築工事標準単価積算基準	平成 28 年版 平成 28 年版 平成 30 年版
	<input checked="" type="checkbox"/> 官庁施設の総合耐震計画基準	平成 28 年版
	<input type="checkbox"/> 北九州市設計図作成要領（営繕・住宅工用） <input type="checkbox"/> 改訂 建築物のライフサイクルコスト <input checked="" type="checkbox"/> 建築物の省エネルギー基準と計算の手引	平成 年 版 平成 年 版
	<input type="checkbox"/> 公共住宅建設工事共通仕様書 <input type="checkbox"/> 住宅の省エネルギー基準と計算の手引	平成 年 版
	<input checked="" type="checkbox"/> 建築設備計画基準 <input checked="" type="checkbox"/> 建築設備設計基準 <input checked="" type="checkbox"/> 公共建築設備数量積算基準 <input checked="" type="checkbox"/> 公共建築工事内訳書標準書式（設備工事）	平成 30 年版 平成 30 年版 平成 29 年版 平成 30 年版
設備工事	<input checked="" type="checkbox"/> 公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編） <input checked="" type="checkbox"/> 公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編） <input checked="" type="checkbox"/> 公共建築設備工事標準図（電気設備工事編） <input checked="" type="checkbox"/> 電気設備工事監理指針 <input type="checkbox"/> 公共住宅電気設備工事積算基準	平成 28 年版 平成 28 年版 平成 28 年版 平成 28 年版 平成 年 版
	<input checked="" type="checkbox"/> 公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編） <input checked="" type="checkbox"/> 公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工事編） <input checked="" type="checkbox"/> 公共建築設備工事標準図（機械設備工事編） <input checked="" type="checkbox"/> 機械設備工事監理指針 <input type="checkbox"/> 公共住宅機械設備工事積算基準 <input checked="" type="checkbox"/> ガス機器の設置基準及び実務指針 <input checked="" type="checkbox"/> 北九州市上下水道局条例規程集（給水関係）	平成 28 年版 平成 28 年版 平成 28 年版 平成 28 年版 平成 年 版 第 8 版
	<input checked="" type="checkbox"/> 貸与資料 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	
備考		

(8) 資料の貸与

7. 貸与資料

- 基本計画書（一式）
- 基本設計図書（一式）
- 既存図面（ 一式 一部〔 一式 一部〔 一式 一部〕）
- 類似参考図面資料
- 工作物等詳細図（一式）
- 北九州市工事積算要領
- 北九州市工事単価表（金額抜き）
- 北九州市RIBC2単価データ
- 敷地測量図（一式）
- 杭の施工完了図（一式）
- 地質調査資料（一式）
- 福岡県福祉のまちづくり条例手引書
- 北九州市福祉都市環境整備要綱
- 給水装置テキスト
- 北九州市排水ハンドブック
- 標準図
- 北九州市環境配慮指針
-
-

4. 返却時期

業務終了時

(9) 設計フロー図

設計業務委託における「設計フロー図」を活用し、段階における検討事項を把握するとともに、工程管理に努めること。

(10) コスト縮減対策

工事全体のコスト把握に努めるとともに、必要に応じて、「公共工事コスト縮減に関する照査」により、採択した事項をとりまとめる。

(11) 建設副産物対策

建設副産物対策（発生の抑制、再利用の促進、適正処理の徹底）について検討し、必要に応じて講じる。

(12) 環境配慮対策

環境配慮対策（周辺環境への配慮、建物自身の環境共生化、エネルギーの有効利用と省資源化、資源環境型社会の形成、施設の長寿命化）について検討し、必要に応じて講じる。

参考資料

- 7. グリーン庁舎基準及び同解説（社団法人 公共建築協会）
- 4. グリーン診断・改修計画指針及び同解説（財団法人 建築保全センター）

3 成果物と提出部数						
(1) 成果物一覧表						
区分	名称	形式	サイズ	紙資料 部数	電子 データ (注2)	備考
基本計画	<input type="checkbox"/> 基本計画図	報告書	A3	部	○	
	<input type="checkbox"/> 基本計画の説明書	報告書	A3	部	○	
	<input type="checkbox"/> 資料等	報告書	—	一式	○	
	<input type="checkbox"/>					
基本設計	<input checked="" type="checkbox"/> 設計図		A3	※部	○	
	<input checked="" type="checkbox"/> 設計説明書	報告書	A3	※部	○	要旨、設計経過、工程計画等
	<input checked="" type="checkbox"/> 意匠計画概要書	報告書	A3	※部	○	
	<input checked="" type="checkbox"/> 構造計画概要書	報告書	A3	※部	○	
	<input checked="" type="checkbox"/> 設備計画概要書	報告書	A3	※部	○	
	<input checked="" type="checkbox"/> 各技術資料	報告書	A3	※部	○	ライフサイクルコスト検討資料等
	<input checked="" type="checkbox"/> 工事費概算書	報告書	A3	※部	○	景観アドバイザー協議資料等
	<input checked="" type="checkbox"/> 打合せ記録簿	指定様式	—	※部	○	
	<input type="checkbox"/> 日影図			※部	○	
	<input checked="" type="checkbox"/> 色彩計画書			※部	○	
<input checked="" type="checkbox"/> 設計フロー図	指定様式	—	部	○		
<input checked="" type="checkbox"/> 公共工事コスト縮減に関する照査票	指定様式	—	部	○		
<input checked="" type="checkbox"/> その他資料			※部	○	監督員が指示するもの	
※印を1冊にまとめ A4折製本1部(完了届用), A3製本 部, A3二つ折製本 部提出						
実施設計	<input type="checkbox"/> 設計図	原図	(注1)	部	○	<input type="checkbox"/> A3 <input type="checkbox"/> トレーシングペーパー(A2又はA1)
		完了届出用	A3	部		A4折製本
	<input type="checkbox"/> 概算工事費内訳書	指定様式	—	部		
	<input type="checkbox"/> 構造計算書		A4	部	○	
	<input type="checkbox"/> 設備設計計算書(注4)		—	一式	○	
	<input type="checkbox"/> 計画通知書 (建築基準法関係規定に係る業務を含む)	指定様式	—	部	○	A4折製本 省エネ法関係計算書作成等
	<input type="checkbox"/> 許可等申請・各種届出等	指定様式	—	部		必要に応じて作成
	<input type="checkbox"/> 日影図		—	部		
	<input type="checkbox"/> 色彩計画書		—	部	○	景観アドバイザー協議資料等
	<input type="checkbox"/> 景観法に基づく通知	指定様式	—	部		
	<input type="checkbox"/> 打合せ記録簿	指定様式	—	部		
	<input type="checkbox"/> その他資料		—	部		監督員が指示するもの
	<input type="checkbox"/> 事業推進に係る説明資料等		—	部		
	<input type="checkbox"/> 公共工事コスト縮減に関する照査票	指定様式	—	部	○	
	<input type="checkbox"/> 公共建築物計画保全システムにおける部位調書	指定様式	—	部		
	<input type="checkbox"/> 設計フロー図	指定様式	—	部		
	<input type="checkbox"/> バリアフリーチェックリスト	指定様式	—	部		福岡県福祉のまちづくり条例
	<input type="checkbox"/> 設計チェックリスト	指定様式	—	部		
	<input type="checkbox"/> 構造計算チェックリスト	指定様式	—	部		
	<input type="checkbox"/> 建築物の建設事業に係る環境配慮チェックリスト	指定様式	—	部	○	北九州市環境配慮指針
<input type="checkbox"/> 工事工程表(想定積上げ)		—	部			
<input type="checkbox"/> 電子納品(注5)		—	一式			

区分	名称	形式	サイズ	紙資料 部数	電子 データ (注2)	備考
追加業務	【積算業務】	(注3)	A4	部	○	カタログ・工法検討資料等
	<input type="checkbox"/> 工事内訳書（代価表含む）					
	<input type="checkbox"/> 数量計算書					
	<input type="checkbox"/> 単価作成資料					
	<input type="checkbox"/> 見積比較表・刊行物比較表					
	<input type="checkbox"/> 見積書					
	<input checked="" type="checkbox"/> 透視図		A3	5枚	○	鳥瞰図、外観×1、内観×3
	<input type="checkbox"/> 模型（ <input type="checkbox"/> 簡易 <input type="checkbox"/> 複雑）		—	一式		
	<input type="checkbox"/> 省エネ法関係計算書の届出	指定様式	—	部	○	
	<input type="checkbox"/> CASBEE 北九州	指定様式	—	部	○	
<input type="checkbox"/> 住宅性能評価申請書	指定様式	—	部	○		
<input checked="" type="checkbox"/> 基本設計概要版				1部	○	A4版 10ページ程度
<input type="checkbox"/>						
<input type="checkbox"/>						

(注1) 電子データ用の用紙サイズはA1またはA2で統一する。

(注2) 電子データ欄に○が表示されているものは、CD-Rに電子データを保存すること。設計図の場合はCAD【ORG,SFC,PDF】データとする。CD-Rは提出前にウイルスチェックを行なうこと。提出されたCADデータは、当該施設に係る工事の請負業者に貸与し、当該工事における施工図及び当該施設の完成図の作成に使用する場合がある。
PDFファイル形式またはXDWファイル形式でCD-Rに保存するには、有償の「Adobe Acrobat (Adobe Systems)」または「Docu Works (富士ゼロックス)」が必要である。

(注3) 工事費内訳書の作成は、原則として営繕積算システムRIBC2（一般財団法人 建築コスト管理システム研究所）によるものとする。

(注4) 設備設計計算書とは、照度、電圧降下、変圧器容量、短絡電流値、負荷設備容量、受電設備容量、SC容量、設備不平衡率、発電機容量、蓄電池容量、電界強度、増幅器容量、風圧荷重、給水、消火、空調負荷計算書、換気計算、ダクト、ポンプ能力等に係るものをいう。

(注5) 内容等については、電子納品の手引き「建築・設備編」を参考にすること。
北九州市ホームページ掲載先 http://www.city.kitakyushu.lg.jp/gi-kan/file_0119.html

(2) 留意事項
設計図の作成については、「北九州市設計図作成要領（営繕・住宅工事用）」による。
北九州市ホームページ掲載先 <http://www.city.kitakyushu.lg.jp/gi-kan/02200017.html>